

社会資本総合整備計画 - 効果促進事業の事例 - 【静岡県】

事業名: 土砂災害対策啓発事業(土砂災害ハザードマップの整備)

事業主体 : 掛川市、西伊豆町

【事業の概要】

土砂災害ハザードマップの配布により、土砂災害の危険性がある範囲と避難勧告等の情報伝達方法を住民に周知するなど警戒避難体制を整備し、豪雨等による土砂災害からの被害軽減を図る。

【事業のイメージ(掛川市の場合)】

掛川市滝ノ谷地区 土砂災害ハザードマップ



↑裏: 周辺の航空写真で避難場所明示

←表: 区域と連絡体制等を示す

【交付対象】

- ・データ取り込み、編集
 - ・対象住民分の印刷
- (その他、今回は希望がなかったものの台紙を作成する場合も対象とする)

【対象外】

- ・連絡体制の整備
- ・対象住民等への説明、配布

【掛川市】

平成23年度要求額 : 390千円

全体事業量(H23年~H24年) : 780千円

【西伊豆町】

平成23年度要求額 : 660千円

全体事業量(H23年) : 660千円